

資産運用の読み物

経済・投資のあんちよこ



VOL.4

ニュースでよく聞く「NYダウ」って、何がわかるの？

今回の話題

ここ数年、NYダウが史上最高値を更新、といったニュースをよく耳にするようになりました。では、あらためてNYダウって、何のことでどんなことがわかる指標なのでしょう？

厳選30銘柄でアメリカ経済を把握

- NYダウとは、NYダウ工業30種とも呼ばれているアメリカの株式指数です。アメリカで上場している株式の中から30銘柄を厳選し、その株価を基に、経済紙ウォール・ストリート・ジャーナルを発行しているダウ・ジョーンズ社が算出・公表します。
- NYダウは100年以上の歴史がありますが、採用銘柄は時代とともに入れ替わっています。現在は、マイクロソフトなどのIT系、アメリカン・エキスプレスなどの金融系のほか、コカ・コーラ、ウォルト・ディズニーなどアメリカを代表する優良企業が揃っています。2015年3月には、株式時価総額世界最大のアップルがようやく採用され、通信大手のAT&Tが外れたことが大きな話題となりました。
- NYダウは2009年に起きたリーマンショック時には6500ドル台まで下落しましたが、2015年5月現在、1万8000ドル台まで上昇。世界最大規模のアメリカ株式市場の好調・不調をひと目で把握できる基礎指標として、世界中の投資家から支持されています。

■NYダウの主な銘柄

| | |
|----------|---------------|
| IT系 | IBM |
| | アップル |
| | インテル |
| | マイクロソフト |
| 金融系 | アメリカン・エキスプレス |
| | ゴールドマン・サックス |
| | VISA |
| 娯楽 | ウォルト・ディズニー |
| 小売 | ウォルマート・ストアーズ |
| エネルギー | エクソン・モービル |
| 飲料 | コカ・コーラ |
| ヘルスケア系 | ファイザー |
| | ジョンソン & ジョンソン |
| | P&G |
| 航空 | ボーイング |
| コングロマリット | ゼネラル・エレクトリック |
| その他製品 | ナイキ |

Point

NYダウを見れば、アメリカ株式市場の好調・不調をひと目で把握できる。

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。